

2014年度（平成26年度） 金沢大学大学院人間社会環境研究科（第2期募集）
入学試験問題

試験科目	外国語「英語」
------	---------

***** 受験生への注意事項 *****

（解答を始める前によく読んでください。）

- ・ 以下の2問の中から1問のみを選択して解答してください。
- ・ 選択した設問番号を明記してください。
- ・ 上に指定された選択数を超えて解答した場合、または、設問番号を明記していない場合は、答案をすべて無効とすることがあります。

2014年度(平成26年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)
入学試験問題(法学・政治学専攻)

試験科目	外国語「英語」		
問題区分	一般外国人・共通	解答用紙枚数	1枚

問1 次の英文を日本語に訳しなさい。

出典: Hugh Collins, *Regulating Contracts*, Oxford University Press,
1999, p.31, line 20 -p.32, line 5.

2014年度(平成26年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)
入学試験問題(法学・政治学専攻)

試験科目	外国語 [英語]		
問題区分	一般・外国人・共通	解答用紙枚数	1 枚

問2. 次の英文は中国の飲用水問題を論じたものです。これを読み、全文を日本語に
しなさい。この設問を選択した場合には、解答用紙の冒頭に問2と明記すること。

2014年度(平成26年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)
 入学試験問題(法学・政治学専攻)

試験科目	法理学 2		
問題区分	一般・外国人・共通	解答用紙枚数	3枚

以下のすべての間に答えなさい。

1. 次の推論が妥当であることを, (a) タブロー (真理の木) の方法, および, (b) 自然演繹法 (NK または Fitch-style) を用いて示しなさい。

$$P \rightarrow (Q \rightarrow R) \text{ ゆえに } Q \rightarrow (P \rightarrow R)$$

2. 次の推論が妥当であることを, (a) タブローの方法, および, (b) 自然演繹法を用いて示しなさい。

$$\forall x(Px \rightarrow Qx), \forall x(Qx \rightarrow Rx) \text{ ゆえに } \forall x(Px \rightarrow Rx)$$

3. 次の推論が K 妥当であることを, タブローの方法を用いて示しなさい。なお, K tree rules = {propositional logic tree rules (PTr), modal negation tree rules (MN), $\Diamond R$, $\Box R$ } とする。

$$\Box \neg P \text{ ゆえに } \Box(P \rightarrow Q)$$

4. 次の推論が D (DT) 妥当であることを, タブローの方法を用いて示しなさい。なお, D tree rules = {PTr, MN, $\Diamond R$, $\Box R$, Serial} とする。

$$\Box P \text{ ゆえに } \Diamond P$$

以上

2014年度(平成26年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)
入学試験問題(法学・政治学専攻)

試験科目	東洋法制史		
問題区分	① 外国人・共通	解答用紙枚数	1枚

問1 次の①～③の内、1つを選択して解答しなさい。なお、解答の冒頭に選択した問題の番号を明記すること。

- ① 宋代の刑罰制度について、唐代からの変化とそのような変化が生じた理由にも触れつつ説明しなさい。
- ② 唐律における共犯の処罰について、現行日本刑法の共犯との相違に留意して説明しなさい。
- ③ 前近代中国の養子制度について論じなさい。

問2 以下の2つの用語の内、1つを選択して簡潔に説明しなさい。なお、解答の冒頭に選択した問題の番号を明記すること。

- ① 加役流
- ② 不応為

2014年度(平成26年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)
入学試験問題(法学・政治学専攻)

試験科目	知的財産法		
問題区分	一般・ <u>外国人</u> ・共通	解答用紙枚数	1枚

以下の事例を読み、問1及び問2に答えよ。

[事例]

Xはコンピュータ用ゲームソフト「どきどき同級生(以下Xゲームという。)」の開発及び販売を行っている企業である。同ゲームは、高校に入学した主人公が3年間の学校生活中に同級生と様々なイベントを経験し、友達を作り卒業するという内容になっている。Yは、Xゲームの内容を修正できる数値データを収めたUSBメモリー(以下、Yメモリーという。)を販売した。Yメモリーを使用すると、ゲームのプレイヤーは、3年間の高校生活を送らずに卒業が可能になったり、イベントを経験することなく友達を増やすことが可能になる。Yは、少なくともYメモリーを1枚1000円で5000枚販売している。

[問1]

XはYの行為が自らの有するXゲームから生ずる権利を侵害すると考えている。Xは、Yに対して自らの権利に基づきどのような請求を行うことができるか。また、Yはどのような反論を行うと考えられるか。なお、損害賠償請求が可能と考える場合には、損害額の算定方法についても述べよ。

[問2]

上記事例において、Yメモリーの利用により、Xゲームの主人公の服装や髪型が変わる場合、Xは自らの権利に基づきどのような請求を行うことができるか。また、Yはどのような反論を行うと考えられるか。

2014年度(平成26年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)
入学試験問題(法学・政治学専攻)

試験科目	商法1		
問題区分	一般・外国人・共通	解答用紙枚数	1枚

問題 以下の①～③のうち、1つのみ選択して回答しなさい。

①会社法 429 条の性質について論じなさい。

②株主総会における議決権行使に関して、「代理人の資格を株主に限定する」旨定め
た定款規定の効力について論じなさい。

③ある株式会社(取締役会設置会社)の代表取締役 A が、会社財産のうち 1 億円
を東日本大震災の被災地に寄付することを決定した。しかし実は 1 億円を寄付
すると、会社が赤字になることは確実であった。この A の決定に関する会社法
上の問題について論じなさい。

以上